	日本老年看護学会	メールマガジン	第 44 号	2016/4/27	
熊本地震に関	する続報をお届けしま	ます。少しずつ支援	受要請などの作	青報も入ってき	ました。
·	・・ 災害支援活動委員会よ	・・- り、能本地震に関	・・-	· 	•
*		•	•	• ——	*

◆看護協会の災害支援ナース派遣について◆

4月17日の熊本地震の発災当初、派遣レベルは1(県内派遣)でしたが、18日よりレベル2(近隣県からの派遣)、21日はレベル3(九州地方以外からの派遣)となり、各都道府県看護協会では派遣活動が行われます。兵庫県看護協会では、それに先駆けて21日より、兵庫JMATの一員として益城町保健福祉センターで活動をはじめました。2014~15年度生涯学習支援研修実践編「災害看護」の講師、神崎初美先生(兵庫医療大学)が5月2日~5日かけて災害支援に参加する予定です。また本委員会の松岡委員は、4月29日~5月2日まで、京都府看護協会の災害支援ナースとして阿蘇地域で活動予定です。

災害支援活動に参加される会員におかれましては、日本老年看護学会の『大規模自然災害時の高齢者支援ガイド』(http://www.rounenkango.com/)の情報を活用していただくとともに、以下の情報もご活用下さい。

- ・被災地で活動する看護ボランティア活動の知恵袋(兵庫県立大学地域ケア開発研究所) http://www.coe-cnas.jp/pdf/001.pdf
- ・災害時の避難所での高齢者看護ポケットガイド(兵庫県立大学地域ケア開発研究所) http://www.coe-cnas.jp/group_senior/manual/pdf/senior_kangoshi.pdf
- ・「事例を通して学ぶ 避難所・仮設住宅の看護ケア」(黒田裕子・神崎初美著、日本看護協会出版会より無料提供)

http://jnapcdc.com/files/pdfs/hinanjo_care.pdf

- ・震災関連記事 無料公開のご案内(医学書院) https://www.facebook.com/igakushoin.kankan/?fref=nf
- ・災害医療現場で使える熊本の方言集(高知大学教育学部 岩城裕之准教授提供) http://www.kochi-ms.ac.jp/~ff_famed/kumamoto.pdf
- ◆災害関連学会・団体との連携について◆
- ○日本災害看護学会

発災当初から、災害看護学会では先遣隊を被災地に派遣しており、その様子が HP で報

告されています。http://www.jsdn.gr.jp/kumamoto

先遣隊の活動は、4月24日で終了し、今後の中・長期的な支援に向けて検討がされるようです。また山本あい子理事長から、避難所での認知高齢者ケアに関する情報が欲しいとの連絡があり、認知症介護情報ネットワークで作成された以下のチラシの情報について提供しました。

災害時における「支援ガイド」https://www.dcnet.gr.jp/support/study/#study05

- ・「避難所での認知症の人や高齢者の健康管理」(仙台センター 平成24年度)
- ・「避難所での認知症の人と家族支援ガイド」(仙台センター 平成24年度)

○NPO 法人 災害看護支援機構

日本災害看護学会と連動して、小原真理子理事長が先遣隊として被災地に入り、AMDA と連動した支援活動が行われました。その後の具体的な活動については現在検討中との ことです。

また 4 月 24 日、本学会の諏訪理事をとおして、益城町のグループホームせせらぎの代表 (高橋恵子氏)から、支援協力の要請の情報提供がありました。現況としてスタッフの身 体的・精神的疲弊が強く、直ぐにでも支援が欲しいとのことでしたので、災害看護支援 機構の宇都事務局長にコンタクトを取り、広島の災害看護支援機構会員 1 名が支援に入 る予定です。

今後も、中・長期的な支援を希望されていることから、災害看護支援機構と協力しつ つ、本会としてできる支援活動を検討していきたいと考えています。

◆「平成 28 年熊本地震による災害に伴う介護保険関係の取扱いについて」◆ https://www.pref.kumamoto.jp/kiji 15547.html

自宅以外(避難所や旅館など)での居宅サービスの利用や、災害により定員超過利用等など、公式に発表されている記事が集められています。

+....+

< 発 行 >

一般社団法人日本老年看護学会 総務広報

担当:北川 公子(共立女子大学看護学部)

+-----+

※このメールは2016年4月27日現在のご登録情報をもとにお送りしております。 配信先の変更や停止については、下記事務センターまでご連絡ください。

※このメールの発信元アドレスは、送信専用アドレスです。

本メールへの返信はできません。

お問い合わせは、下記学会事務センターのアドレスにお送りください。

+----+

<発信元>
一般社団法人日本老年看護学会事務センター
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 株式会社ワールドプランニング内
Tel:03-5206-7431 Fax:03-5206-7757 E-mail:rounenkango@nqfm.ftbb.net

+....+